

# 町内の小学校で環境学習を行いました



5～6月に湯浅小学校、田栖川小学校、田村小学校4年生の環境学習として、パッカー車の操作体験や見学などを実施しました。

子どもたちは、ごみ収集に大変興味を持ち、職員に様々な質問を投げかけていました。

この学習を通して、ごみ・環境問題に対する理解を深めることができました。



▲湯浅小学校



▲パッカー車の見学の様子



▲田栖川小学校



▲田村小学校

## 地域おこし協力隊の活動を紹介します

令和5年4月に湯浅町の地域おこし協力隊に就任した前口あかねです。湯浅町で活動を始めてから1年が過ぎました。今回は令和5年度に活動した内容を一部ご紹介します。



▲前口あかね氏

### ◆かんしょくさい 柑食祭 (2月25日@開催)

地域おこし協力隊を中心に、地域のかんきつ農家や地元の方々が集まり、かんきつ80種類以上の食べ比べや、飲食販売を行いました。当日は雨天にもかかわらず、県内外から約140人の来場者が訪れ、家族での参加も多く見られました。

大衆向けの開催は初めてで準備も大変でしたが、来年以降は今年のかんしょくさいの経験を活かして、より内容の充実した柑食祭を行えると感じました。



▲全国から集められたかんきつ

### ◆エール！エール！エール！（3月31日@開催）

能登半島地震の復興を願って、湯浅町社会福祉協議会と企画した応援イベントを開催しました。

30名以上の学生ボランティアの協力もあり、来場者数は400名を超える大盛況で、飲食店やキッチンカー、ワークショップは午前中に完売しました。

ボランティアに関心が高い学生たちと知り合うことができ、関係性の幅を広げることができました。



▲ワークショップの様子

**地域おこし協力隊とは** 都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移して、地域の情報発信・PR活動など、地域おこしに関するさまざまな活動を行いながら、地域への定住・定着をはかる取組です。